

美術科の学習について

1 教科の目標

1番大切なことは、美術の活動に楽しく取り組むことです。表現や鑑賞の幅広い学習活動の中で、楽しく美術に関わることが意欲や態度を育てることになります。その楽しさは、夢や目標の実現を目指す楽しさや、自己表現の喜びにもつながります。

また、美術の学習に楽しく取り組むためには、次の2つの姿勢がとても大切です。1つめは、自然や身近なものなどの対象を深く見つめて、形や色彩の特徴や美しさをとらえようとする姿勢。2つめは、対象から感じとったよさや美しさを自分なりに工夫し、表現しようとする姿勢です。

2 学習のしかた

美術は、完成作品の上手、下手だけを評価するのではなく、作品を完成させる過程や制作意図を大切にしています。つまり、みなさんがどんなことを美しいと感じ、どんなことを表現しようとして、どんな工夫をしたのか、ということが大切なのです！

何もないところから、自分のよさや個性を生かして、自分がかっこいいと思う作品を生み出していくのですから、よく見て、よく考えて、制作に取り組んでいきましょう。

3 学習予定（予定なので変更になることがあります）

学期	学習内容	教科書の題材名
1	オリエンテーション 絵画の制作 鑑賞	学びを深めよう 空想の世界への誘い
夏休み	ポスター制作など	
2	デザイン画の制作（つづき） 鑑賞 デザイン・工芸（染色）	手づくりを味わう喜び 情報をわかりやすく伝えよう 生活を彩る染めの味わい
3	鑑賞 絵画 鑑賞	漫画表現の豊かさ 墨が生み出す豊かな世界 名画の魅力に迫る

4 学習教材

- ・教科書 美術2 3上下 出会いと広がり（日本文教出版）
- ・資料集 美術資料（秀学社）

5 評価の観点と方法

観 点	内 容	評価の方法
関心・意欲・態度	美術に興味関心を持ち、意欲的かつ心豊かに創造活動に取り組んでいる。	ワークシート 作品 提出物 観察
発想	主題に応じて、心豊かに発想し、自分らしいアイデアで構想を練ることができる。	ワークシート 作品 観察
創造的な技能	形や色彩などによる表現の技能を身に付け、意図に応じて創意工夫し、美しく表現することができる。	作品 観察
鑑賞	自然の造形や、美術作品の美しさやよさを感じとり、味わうことができる。	ワークシート 観察

6 学習のポイント

★楽しい授業のためのルール

- ① 始業時間に遅れないこと！
(落ち着いた生活を送ろう)
- ② 話を聞くときは、しっかり聞くこと！
(けじめをつけよう)
- ③ 机に落書きをしないこと！
(道具を大切に)
- ④ 安全に活動すること！
(危険な道具もあります)

